

DX関係

DXや働き方改革の推進

インフラ分野のDX推進

データとデジタル技術を活用し、建設業や職員の働き方を革新することで、安全・安心で豊かな生活を実現するためDXの推進に取り組んでいます。

【災害対応のDX】

360°映像や三次元（点群）データ等を用いて、安全かつ正確に災害現場を把握し、早期復旧を目指します。



360°映像



三次元（点群）データ

【バーチャルツアー】

UAV（ドローン）で撮影した上空からの360°映像を組み合わせ、上空の様々な視点から現地を確認できます。



SVT画像



令和6年能登半島地震被災状況ポータルサイト

【メタバース（仮想世界）を用いた合意形成】

インフラ整備後の内容をリアルな3Dモデルで作成し、VRによる仮想世界で関係者への事業説明に役立てています。



VRを活用した地元説明会

※DX（デジタル・トランスフォーメーション）：進化したデジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革すること

九州インフラDX推進室

Kyushu Infrastructure Digital Transformation office

インフラ分野における九州地方整備局のDXの様々な取組を紹介しています。

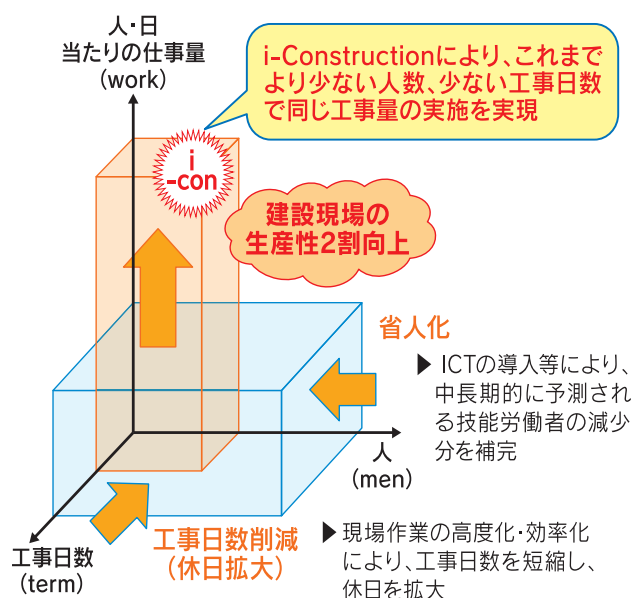


九州インフラDX推進室HP

i-Constructionの推進

今後、加速する担い手不足などの懸念に対応するため、最新のICT（情報通信技術）を活用した3次元モデルを導入し、計画・調査・設計・施工・維持管理の各段階で情報を充実させながら関係者間で共有する「BIM/CIM」を活用することで建設生産システム全体の向上を目指す「i-Construction」を推進しています。

【生産性向上のイメージ】

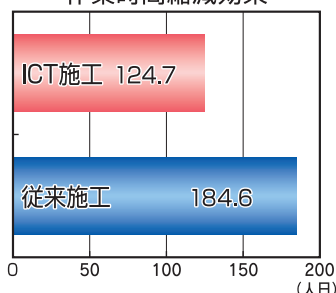


【ICT土工】

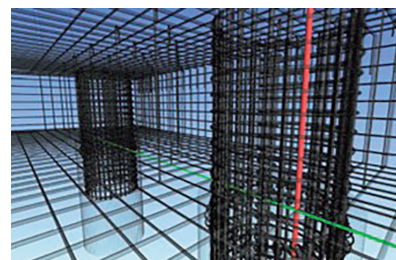


・丁張り不要

【ICT土工活用工事の効果】 作業時間削減効果



3次元データを重機に読み込み、確認しながら目印（丁張り）無しで効率的に工事を行います



【BIM/CIM活用事例】
杭頭部の鉄筋干渉照査